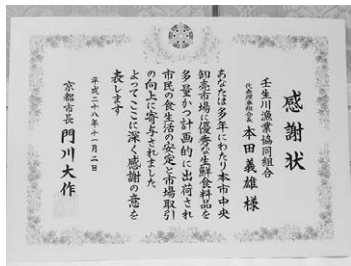


東予総合支所

〒799-1394 周布349番地1 TEL0898-64-2700 FAX0898-65-4363

11月2日「みやび瀬のハモ」に
京都市から感謝状

壬生川漁業協同組合が、今年6月からブランド化に取り組んだ「みやび瀬のハモ」を京都市中央卸売市場へ出荷したことが高い評価を受け、このたび、京都市から感謝状を贈呈されました。



今回表彰される県内漁業関係者の中で唯一「漁協」として、大都市の自治体に感謝されることは極めてまれであり、大変名誉なことです。

松山全日空ホテルで行われた贈呈式では、京都市長からの感謝状を手渡されました。さらに市場長のあいさつでは、「壬生川漁協」および「みやび瀬のハモ」について、高品質のハモを送り続けて市場の運営に貢献したことを賞賛するとともに、深い感謝の意を示されました。

漁師の皆さんには今回のことを励みとして、これからもますます積極的な活動によって地元水産品のPRと高付加価値化を図り、西条産の魚介類が全国に広がっていくことを期待しています。



▲感謝状贈呈式での様子

丹原総合支所

〒791-0592 丹原町池田1733番地1 TEL0898-68-7300 FAX0898-68-4769

丹原地区秋祭り統一行動
～子どもたちの秋祭り～

丹原地区では、10月16日に丹原小学校運動場で、丹原地区愛護班・丹原公民館の主催によって、各地区の子ども太鼓台・みこしなどが一堂に集結する子どもたちの秋祭り統一行動が盛大に行われました。



▲子どもたちの獅子舞演舞

開会のあいさつの後、池田地区獅子舞の演舞が始まりました。この秋祭りのために、池田地区の子どもたちは8月下旬ごろから地域の方の指導により、なぶりこや獅子舞

の練習を行ってきました。演目の中には、種の代わりにあめをまくシーンもあり、獅子舞の周りには子どもたちの輪ができて大人気です。太鼓台やみこしもグラウンド内を練り歩き、子どもたちの大きな掛け声が響きました。

大人の威勢のいい迫力ある秋祭りとは一味違った、一生懸命なかわいい子どもたちの秋祭りでした。



▲子どもたちが主役の丹原地区秋祭り統一行動

小松総合支所

〒799-1198 小松町新屋敷甲496番地 TEL0898-72-2111 FAX0898-72-4048

写真に残る小松
～古写真で読み解く歴史～

10月23日に、小松公民館主催で「歴史小話in篤山旧邸 写真に残る小松2」を開催しました。この講座は小松史談会の協力で昨年度から開かれているもので、今回は古い写真を検証する講座の2回目でした。

講座の中では、明治時代の尋常小学校の運動会や旧道沿いの街並みなどの写真が紹介され、当時の雰囲気伝える多くの写真に「懐かしい」との声が上がりました。中でも興味を引いたのが、明治時代後期の小松藩陣屋跡付近の背景に写る建物を検証したものです。古い写真の中にその建物を見つけたとき「小松藩の会所ではないか」と調べ始めたそうですが、実は明治時

代に建てられた神社らしいと分かりました。現在その場所に神社がないので、さらに調べると、大正初期に東予地区のお寺の本堂として移築されたらしいと分かったそうです。古い写真をいろいろな視点から読み解いていくと、さまざまな情報や歴史的な発見があることに受講者は驚き、感心していました。

皆さんの家で眠っている古いアルバムの写真にも、思い出だけでなく思わぬ大発見があるかもしれません。



▲中央奥が移築前の神社